

ふじみ

市議会 だより

No. 174

平成29年第5回(12月)定例会<会期日程>

11月28日・12月1日	12月5日・6日・14日	7日・8日 11日・12日・13日	19日
本会議	常任委員会	本会議	本会議
開会 会期の決定 閉会中の所管事務調査 の報告 議案内容説明 議案の総括質疑 議案の常任委員会付託	議案の審査	市政一般質問 議案内容説明(追加議案)	委員会審査報告及び採決 議案審議(追加議案) 議員提出議案審議 閉会

新春

富士見市議会議員集合写真

- (前列右から)
- 建設環境委員長 伊勢田幸正
 - 文教福祉委員長 斉藤 隆浩
 - 副議長 篠田 剛
 - 議長 尾崎 孝好
 - 議会運営委員長 関野兼太郎
 - 総務委員長 田中 栄志
 - 予算決算委員長 八子 朋弘
- (二列目右から)
- 総務委員 吉原 孝好
 - 建設環境副委員長 深瀬 優子
 - 建設環境委員 津波 信子
 - 文教福祉委員 加藤 清
 - 文教福祉委員 加賀奈々恵
 - 建設環境委員 寺田 玲
 - 文教福祉委員 佐野 正幸
- (三列目右から)
- 建設環境委員 上杉 考哉
 - 文教福祉副委員長 根岸 操
 - 文教福祉委員 村元 寛
 - 総務副委員長 今成 優太
 - 議会運営副委員長 勝山 祥
 - 文教福祉委員 小川 匠
 - 予算決算副委員長 川畑 勝弘



議長 尾崎 孝好

年頭にあたって

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中におきましては、富士見市議会の活動に對しまして深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。今年も、二元代表制の一翼を担う議会として、子育て環境の充実や健康福祉の増進、安心安全なまちづくりの推進など日々の暮らしに密着し

表紙写真を募集

議会だよりの表紙写真を募集しています。下記の要領でご応募をお願いします。

- ◆カラー写真
- ◆被写体のテーマ『私が選んだ富士見市百景』
- ◆写真(2L版)か写真データ
- ◆受付は随時行っています。
*応募写真、データは返却いたしません。
*写真のタイトル・撮影日時・場所を明記
*メールでの応募も可能です。
- ◇採用の方には、富士見市の特産品を贈呈します。
- ◆送付先 〒354-8511
富士見市大字鶴馬1800番地の1
富士見市議会事務局 あて
TEL 049-251-2711(内165・166)
FAX 049-255-9637
メールアドレス gikai@city.fujimi.saitama.jp

議員提出議案6件については、「富士見市議会基本条例の一部を改正する条例の制定について」「砂川堀に係る水害軽減策の早期実現を求める意見書の提出について」の2件を原案のとおり可決し、4件を否決としました。

12月7日から13日まで行われた市政一般質問には19人の議員が登壇し、執行部の考えをただしました。

議会基本条例見直し

平成29年第5回(12月)定例会が、11月28日から12月19日まで行われました。今定例会では、市立児童館(関沢・諏訪・ふじみ野)や市民福祉活動センター、市立老人福祉センター、市立自転車駐車場の公の施設の指定管理者に関する議案4件をはじめ、富士見市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定や平成29年度一般会計補正予算など、全部で16件の案件が市長から提出され、審議の結果、すべて原案のとおり可決、承認、同意しました。

た課題に對して一丸となって取り組んでまいります。さらに、将来を見据えた中での建設的な議論を重ね、市政進展に向けた提案・提言を行ってまいります。

市民の皆様には、市議会への一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

平成29年第5回(12月)定例会 審議結果

議案等番号	議案等の名称	議案等番号	議案等の名称
69	富士見市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	79	公の施設の指定管理者の指定について
71	富士見市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例の制定について	80	富士見市の公の施設の利用に関する協議について
73	平成29年度富士見都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	81	富士見市の公の施設の利用に関する協議について
74	平成29年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	82	富士見市道路線の認定について
75	和解について	83	専決処分承認を求めることについて
76	公の施設の指定管理者の指定について	84	富士見市公平委員会委員の選任について
77	公の施設の指定管理者の指定について	議20	富士見市議会議会基本条例の一部を改正する条例の制定について
78	公の施設の指定管理者の指定について	議23	砂川堀に係る水害軽減策の早期実現を求める意見書の提出について

○賛成 ×反対

議案等番号	議案等の名称	審議結果	21・未来クラブ			草の根			公明党		日本共産党		絆											
			佐野正幸	吉原孝好	上杉考哉	田中栄志	尾崎孝好	斉藤隆浩	関野兼太郎	村元寛	加賀奈々恵	勝山祥		伊勢田幸正	八子朋弘	今成優太	津波信子	深瀬優子	加藤清	篠田剛	寺田玲	小川匠	川畑勝弘	根岸操
70	富士見市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
72	平成29年度富士見市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議21	介護報酬の抜本的な引き上げを求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議22	東海第二原発の廃炉を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議24	生活保護基準における母子加算の引き下げ実施をしないことを求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議25	労働者の声を踏まえた真の「働き方改革」の実現を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

※表中、会派の「絆」は市民の絆を省略し表記しています。 ※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。 ※議長の賛否の表明は議長を除く議員の賛否が同数の場合のみです。

市議会議員の年賀状・暑中見舞・祝金等寄附行為は、法律で禁止されております。皆様のご理解をお願いします。

12月7日・8日・11日・12日・13日の5日間にわたり、19人の議員が市民生活に関わる諸問題をはじめ、富士見市の将来を見据えた課題や施策等市政一般について、市長・教育長等の考えをいただきました。ここでは、定められたスペースで質問者が執筆した原稿を掲載しました。

市民生活・環境などで活発な発言

安心安全なまちづくり
上杉 考哉(21・未来クラブ)

①市内交通の更なる利便性を

○ デマンド交通実証実験の途中経過を踏まえた再実証実験の可能性は。
○ 10月までの利用については、高齢者の通院などの移動手段としての需要が多いと捉えている。今後も利用の増加や十分なデータ収集が見込めることから、現在のところ、再実証実験は予定していない。
○ 実証実験の終了後、再開や本始動を望む声が大きくなっている。想定されるが、今回の実験を踏まえ慎重な検討と議論を重ね、市民の多くが納得のいく結論が出るのか。
○ 取得したデータの分析を進め、市民にとって利便性の高い公共交通の構築について協議していきたい。

②地域の防災力の向上を

○ 三度目の訴えとなるが、やはり災害を予測できた段階での事前警告が必要であると考えるが、来年度以降の対策として検討はされるのか。
○ 災害時には、時系列マニュアルの作成などをして対応をしていきたい。

田中 栄志(21・未来クラブ)

①今後の公共施設のあり方について

○ 今後の公共施設のあり方を、どう議論していくのか。
○ 公共施設マネジメント推進には、市民や議会への十分な情報提供と合意形成が非常に重要と考えており、市民、議員、行政が一体となって議論、検討出来る仕組みについて先進事例を参考に検討し、進めたい。

②民法改正への対応について

○ 条例や規則等の改正が必要になるが、市への影響は。○ 200を超える関係法律が改正されており、市の例規においても、全ての例規において精査する必要があるものと認識している。
○ 市民や市内商工業者への周知に対する見解は。
○ 広報やホームページ・パンフレット等を活用し、周知を図っていきたい。

吉原 孝好(21・未来クラブ)

①生活サポートセンター☆ふじみの事業拡充及び体制強化について

○ 常勤2人・嘱託1人配置へ体制強化する考えは。
○ 今後、就労支援の強化、地域の社会資源との連携強化相談の困難ケースへの対応、フードドライブ活動の拡大などに取り組んでいくことから、体制強化について検討していきたいと考えている。

②旧富士見青年の家跡地整備の現状及び周辺道路の整備について

○ 市道第520号線及び市道第5206号線舗装工事の考えは。
○ 現在、青年の家跡地利用について、県との協議を進めているので、併せて検討していきたいと考えている。
○ 市道第520号線及び市道第5206号線不法駐車根絶の考えは。
○ 東入間警察署に対し駐車禁止の交通規制をかけるよう要望するとともに、びん沼川を管理する川越県土整備事務所と車両駐車対策について、協議していきたいと考えている。

斉藤 隆浩(21・未来クラブ)

①活気のあるまちづくりについて

○ ふるさとまつりの特徴は。
○ 市民祭、産業祭、環境フェアが一つになり多くの模擬店で賑わい、市内でもっとも大きなお祭りとなっている。
○ 花火大会の開催の考えは。
○ 過去は開催できなかったが、現段階では、場所と予算の確保が難しいと考える。

②安心安全なまちづくりについて

○ 消防署富士見分署建て替えの進捗状況は。
○ 浦和所沢バイパス沿い水子地区へ移転の考えだが、通行車両の安全確保の課題があり建設が進んでいない。早期実現に向かって努力していく。
○ 学校における教育環境の向上について
○ 教室にエアコンが導入された効果は。
○ 夏休み短縮により児童生徒と触れ合う時間の確保ができたなど成果がある。夏は熱中症の予防にもなり、冬はストーブの使用もなくなり、快適な教育環境のもと集中して学習に取り組んでいる。

佐野 正幸(21・未来クラブ)

①学校における心の問題について

○ 児童生徒に対して、教員の接し方に関する取り組みは。
○ 教員の言葉がけは大変重要。研修の他、専任教育相談員が各校を訪問している。
○ 教員に対する取り組みとして、ストレスチェックを。50人未満の事業場は労働安全衛生法上、実施義務ではなく努力義務だが、行っている。
○ 検討課題としたい。

②安全安心なまちづくりについて

○ 公園に災害用井戸の設置を。
○ 設置は大変有効なものとして認識しているが、解決すべき課題等もある。
○ 道路の通行を妨げる植木等の対応は。
○ 植木等の所有権は土地の所有者に帰属するため道路管理者が自由に剪定はできない。
○ 事故が起きた場合、所有者等が賠償責任を負った判例がある。当件の注意喚起・周知の状況は。
○ 特に行ってない。広報紙等で注意喚起していく。

心ふれあう安心のまちづくり
関野 兼太郎(21未来クラブ)

①安心安全のまちづくりについて

○ 水谷東の前沼公園に設置した防犯カメラの画像データの収集など運用形態は。
○ 公園内で犯罪や事故、いたずら等が発生したときに記録媒体の画像確認をする。必要に応じ警察には「要領」に基づき画像情報を提供する。
○ 防災行政無線の内容が同時にテレフォンサービスに反映されるべきでは。
○ システム上タイムラグが発生する。今後防災訓練や出前講座で周知・啓発していく。
○ 台風21号の際に避難所に指定されている水谷東小学校に接する市道が冠水したが、その原因把握と対策は。
○ 多くの雨量で流れる先がなくなり冠水した。今後予定されている歩道工事で水路改修を行い、改善をはかる。

②市民と行政によるまちづくりにについて

○ まちづくり協議会へ活動に応じた支援をすべきでは。
○ 限度額を超える活動については都度検討していく。

寺田 玲(日本共産党)

①介護保険制度の充実を

○ 来年度実施の計画では、介護保険料基準額が5万9100円から6万2000円となる。一般会計からの繰り入れを行い介護保険料の引き下げを。
○ 一般会計からの繰り入れはしない。来年度からの保険料は介護保険給付準備基金を活用し、急激な値上げにならないよう検討している。

②住宅政策の充実を

○ 住宅セーフティネット法を活用し、単身高齢者や低所得者が賃貸住宅へ入居できるように市として取り組みを。
○ 県が主宰する協議会「住まい安心支援ネットワーク」の情報提供に努めている。
○ 空家の活用を進めるために地元の実業者や大家と連携が必要。全庁的な取り組みを。
○ 今後検討していく。

③幼稚園一時預かり事業に市として補助を

○ 一時預かり事業補助を実施している県内の自治体数は40自治体中11自治体。
○ 朝霞市は来年度から実施の方向。富士見市でもぜひ。
○ 国の動向を注視していく。

小川 匠(日本共産党)

①台風や豪雨時における勝瀬地域の治水対策について

○ 昨年の台風9号や今年の台風21号では、第2砂川堀が越水し、勝瀬こぼと保育園周辺が冠水した。第2砂川堀の治水対策を早急に行うべき。
○ 管理主体のふじみ野市と連携して、ポンプや水門の設置などの対策ができないか検討し、早期に実施したい。

②勝瀬こぼと保育園は、昨年周回の冠水が起るなど、保育園関係者は不安を抱いて

いる。水害の際は市としてどのような支援をするのか。
○ 水害が予想される際には、保育園が窓口となり、情報伝達をいち早く行い、子ども未来部として人的支援も行う。
○ 中学校の部活動について
○ 教員の多忙化や行き過ぎた指導など部活動が社会問題化している。本市の現状は。97%の生徒が参加し、教員もほぼすべてが参加。
○ 4月から制度化された部活動指導員の活用状況は。
○ 現在は活用していないが外部コーチを15人配置。



砂川堀の治水対策

川畑 勝弘(日本共産党)

①山室地域の治水対策を

○ 砂川堀からの流量を増やすため新河岸川樋管工事を平成31年度ではなく平成30年度までに早期改修工事をする。
○ 砂川堀・新河岸川の内水排除対策は改修に大きく左右されるので、少しでも早く合流部改修を目指している。
○ 排水路下流の住宅地が冠水するので調整池や高台住宅内に雨水タンクの設置補助を。
○ 雨水貯留タンクは有効なので考えたい。
○ シンティゾンについて

○ 埼玉県が産業団地整備として企業誘致のための調査を行っているが、進捗状況は。
○ 開発の可否について分譲地・道路の幅員・配置、公園・緑地及び調整池など県企業局で案を作成している。
○ 市は、県にお願いしているというが、この地域は川に挟まれているため水害が懸念されている地域である。水害対策は、どうなるのか不安。市の考え方や市民の声を聞き県と協議すべき。
○ 調査が終わってから考えていく。



楽しく学ぶ子ども達

加藤 清(公明党)

人が孤立しない市を目指す
深瀬 優子(公明党)

津波 信子(公明党)

根岸 操(市民の絆)

加賀 奈々恵(草の根)

勝山 祥(草の根)

伊勢田 幸正(草の根)

村元 寛(草の根)

①小学校の避難所の機能強化について

高年齢者も利用しやすいトイレの洋式化は。

和式タイプのブースを一つ残し、他は洋式タイプのブースに整備をしていく。

②弱者に優しいゴミ出しの支援について

日本語が不慣れな外国人への取り組みは。

外国人市民にはパンフレットやホームページのゴミの出し方の翻訳機能を通して案内している。

③市民からの要望について

水谷東2丁目41番付近の浸水対策について。

台風や集中豪雨時に現場状況を把握し、対策を計画していく。

県道三芳富士見線と市道第30号線が交差する通学路に横断歩道の設置を。

この交差点は県道の歩道を通行する歩行者や自転車が優先するので、横断歩道の設置は難しいが、学校に通学する児童生徒も多いため、安全対策を東入間警察署や川越県土整備事務所と調整していく。

①無電柱化について
昨年、国会において「無電柱化の推進に関する法律」が成立し施行された。この無電柱化の推進により、法制面、低コスト手法、税制措置などで新たな局面を迎えたが、市では調査、研究は行ったのか。

今成 優太(草の根)

②保育環境の充実について
待機児童66名は県内ワースト5位。今後の新規保育所建設の予定は。

来年度、鶴瀬西地区に1園を開園。その他にも1箇所建設を予定している。

保育士不足は深刻である。東京都の賃金アップや横浜市のように養育校への協力要請などを取り入れ、保育士不足解消の対策をすべきでは。

県への賃上げ要請など、できる事はなんでもやりたい。

①空家・空室の活用について
住宅セーフティネット制度の活用で、住宅確保が困難な市民に住生活の安定を。

制度には住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅の登録や、登録住宅の改修・入居への経済的支援等が盛り込まれているので、周知等を積極的に推進していく。

②本市の情報発信について
ライン公式アカウントを開設しての情報発信の推進を。

広く情報発信でき有効と認識している。検討していく。

③子育てするなら富士見市での更なる推進を
現状と今後の展望は。

前市長から政策を受け継ぎ、第2ステージを迎えている。子ども・子育て支援を総合的に推進するため「子ども未来応援センター」を開設した。今後も、後期基本計画に基づき施策を着実に推進する。

ホームスタート(子育て経験者が研修後に未就学児がいる家庭を支援)の導入は。

担い手となる団体の育成が重要。事業形態は異なるが、寄り添った支援を推進する。

①働き方改革について
市職員の時間外勤務が毎年増加しているが、働き方改革をどう受け止めているのか。

2016年度では最高657時間であり、時間外勤務の抑制は課題として通知を出している。

市長は、今後の職員体制をどう考えているのか。

職員数を減らす考えはない。マンパワーが足りないことも聞いている。一時期退職者不補充があり、歪な形になっているのでバランスのとれた年代構成にしていきたい。

②地域環境の保全について
鶴瀬東地域の埼玉懸信用金庫脇に横断歩道の設置は。

通学路指定であり、警察とともに安全対策について検討していく。

③スポーツ振興について
第2運動公園の風対策は。

研究し、一定の結論が出た場合には早期に知らせる。

①「自転車の安全な利用の促進に関する条例」の活用を
条例が制定されてからの自転車事故の件数は。

92件。条例制定前と制定後で事故数は変わらない。

自転車事故防止のため自転車通行空間の整備をしては。

幅員が広い所は既に整備されているが、本市では道路が狭隘なため整備が難しい。

②地域で自殺対策の推進を
平成30年度までに地域自殺対策計画の策定予定となっているが、本市の状況は。

国から提供される自殺対策パッケージを待っている。

国から提供される自殺対策パッケージを待っている。各課と連携し、取り組んでいく予定。

他自治体では既に体制を整え、住民と協議会を設置済みのところもある。スピード感を持って取り組むべきでは。

平成30年度から取り組む市長のリーダーシップが不可欠かどうか。

適切に取り組んでいく。

①再び、動物愛護について
災害時のペットの防災対応の取り組みの現状は。

県の「彩の国動物愛護推進員」の皆さんと連携し、2市1町の合同防災訓練で、ペット防災の講座を行った。また提案型協働事業の中で、啓発リーフレットの作成や啓発展示の実施を予定している。

②再び、自転車保険について
県条例が議員立法により改正され、平成30年4月1日より、埼玉県でも自転車保険加入が義務化される。本市の対応はどうか。

広報ふじみやホームページで周知を図る。本市の自転車条例の改正については、2市1町と協議し、検討する。

職員への対応はどうか。

現在、約150人の職員が、自転車で通勤している。周知徹底し保険加入を促進する。

③明治150年について
平成30年は「明治150年」として記念事業が全国で1000件以上予定されている。本市も写真展などの実施を。

これまでも節目の年に実施しており、検討している。

①「すこやか支援員」の増員について
子ども達の学力向上の為に人的支援が最も有効だと考えるが「すこやか支援員」を増員する考えは。

教育現場の実態を把握し、支援の必要な子ども等に配慮をし、適切な配置に努める。

②「車イスでの市民総合体育館の利用」について
窓口で20歳以下パラリンピックの公式種目「ボッチャ」をする団体が、体育館利用を難しいと判断されたようだが、対応は正しいか。

今後はどなたでも利用をしていただきたい。

車イス利用者への健康増進、体育館利用の推奨は。

障がい者スポーツも推奨していく。

③「利子支払額を削減する中長期戦略」について
平成28年度の実績を参考にした実質公債費比率から推定した借入れ可能最大額は、18%の249億円です。

低金利のうちに事業の前倒し等でコストを削減していく。

柔軟な対応をしていく。

八子 朋弘(草の根)

①街路等の樹木の取り扱いについて
既存の街路樹を管理しやすい街路樹に植え替える事について、市の考え方は。

場所によっては必要。

久喜市にある街路樹の管理に関する条例を参考に、制定してはどうか。

検討事項としたい。

国交省が9月に策定した都市公園の樹木の点検・診断に関する指針を活用し、万一の事故が起らないよう職員に徹底して欲しいかがか。

②タウンミーティングについて
タウンミーティング開催について、市長の考えは。

有意義である。

今年度、開催すべきではないか。

現在のところ予定はないが今後、設けていきたい。

③職員の資格取得とその待遇について
小山市では職員の資格取得助成金制度を作り運用しているが、当市でもいかがか。

調査研究していきたい。

議会を傍聴しませんか

(12月定例会の傍聴者数は130人でした)

富士見市議会では、本会議及び委員会が公開となっています。市民の皆さんの代表である議員の活動や審議の状況を直接傍聴してみませんか。議会事務局で住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取り傍聴席に入ることができます。

また、手話通訳を希望する場合には、早目に事務局へお知らせください。なお、ご希望の日に対応できない場合もありますので、あらかじめご了承願います。

次回定例会について

2月20日(火) 開会の予定です。

請願・陳情は、2月5日(月) 正午までにご提出ください。

《議会事務局》電話 049-251-2711 内線165・166

FAX 049-255-9637

メールアドレス gikai@city.fujimi.saitama.jp

平成30年の定例会の開会日及び 請願・陳情締切日のお知らせ

	3月 定例会	6月 定例会	9月 定例会	12月 定例会
開会日	2月20日 (火)	5月29日 (火)	8月28日 (火)	11月27日 (火)
請願・陳情 の締切日	2月5日 (月)	5月14日 (月)	8月13日 (月)	11月9日 (金)

※定例会の開会時間は、午前9時30分からです。
※請願・陳情の締切時間は、締切日の正午までです。
※日程は予定ですので変更になる場合もあります。
事前に議会事務局にお問い合わせ下さい。

議案審議報告

議案第70号

富士見市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について（賛成多数可決）

地方税法施行令の一部改正等に伴い、富士見市国民健康保険条例の一部を改正するものです。本条例の特徴は、賦課方式の変更等に伴う国民健康保険税額の大幅な変更が極力生じないようにするため、平成30年度から平成32年度までの保険税率及び賦課方式の2方式への変更を段階的に行うものです。

《主な改正内容》

- ・医療分の賦課方式の4方式から2方式への変更。
- ・税率の改正。
- ・国民健康保険税の課税限度額の引き上げ。

《施行日》

第1条関係は平成30年、第2条関係は平成31年、第3条関係は平成32年の各4月1日の施行となります。

議案第72号

平成29年度富士見市一般会計補正予算（第4号）

（賛成多数可決）

既定の予算に535万9000円を追加し、予算の総額を34億4575万8000円とするものです。

《主な内容と金額》

- ・広報事業として、平成30年5月号から広報ふじみ編集に導入するDTP（デスク・トップ・パブリッシング）ソフトを購入するための補正。〔196万円〕
- ・自立支援給付事業として、平成30年4月施行の障害者総合支援法の改正等に伴い、自立支援システムを改修するための補正。〔453万6000円〕

・住み続け宅なる改修費助成事業として、補助金申請件数の増加に伴い、住宅改修費補助金を増額するための補正。〔200万円〕

議案第75号

和解について（全会一致可決）

本事件（東京高等裁判所判決取消等請求控訴事件）について、東京高等裁判所から和解が勧告され、当事者間の紛争を早期に解決するため、控訴人（元市職員）と和解をするものです。

《内容》

- ・被控訴人（富士見市）は、控訴人に対し、和解金として157万1878円を支払う。
- ・控訴人と被控訴人は、本件に関して、本和解条項に定めるほか、互いに債権債務がないことを確認する。
- ・控訴人は本訴を取り下げ、被控訴人はこれに同意する。

議案第76号

公の施設の指定管理者の指定について（全会一致可決）

- 施設の名称
市立関沢児童館・同諏訪児童館・同ふじみ野児童館。
- 指定管理者となる団体
特定非営利活動法人ふじみ

みつこ・夢みらい
理事長 本橋 千賀子

議案第77号

公の施設の指定管理者の指定について（全会一致可決）

- 施設の名称
市民福祉活動センター
- 指定管理者となる団体
社会福祉法人富士見市社会福祉協議会
会長 清水 實

議案第78号

公の施設の指定管理者の指定について（全会一致可決）

- 施設の名称
市立老人福祉センター
- 指定管理者となる団体
特定非営利活動法人ワーカーズユニオン
代表理事 田嶋 羊子

議案第79号

公の施設の指定管理者の指定について（全会一致可決）

- 施設の名称
市立自転車駐車場
- 指定管理者となる団体
公益社団法人人間東部シルバー人材センター
代表者
理事長 萩元 寛三郎

（注）指定の期間は4施設とも平成30年4月1日から平成35年3月31日まで

議案第84号

富士見市公平委員会委員の選任について（全会一致同意）

平成29年12月31日付で退職する榑亮亮氏の後任に、高橋千代子氏を選任することにした。

議会基本条例を見直しました

議会の最高規範である同条例の検証を行うため、検証委員会（委員長 八子朋弘）を設置。検証の結果、同条例の一部改正を行いました。

《主な改正内容》

- ・議会が行う市民との意見交換の機会の追加。
- ・議決事件から地域防災計画を削除。
- ・タブレット端末等、情報機器の利用の積極的な活用。

《施行日》

平成29年12月27日

意見書（要旨）

砂川堀に係る水害軽減策の早期実現を求める意見書

本年10月の台風21号により、

所管事務調査報告（行政視察）

《総務常任委員会》

○実施日10月18日、19日

- 新潟県上越市
公共施設等総合管理計画について
- 長野県中野市
公共施設等総合管理計画について

《文教福祉常任委員会》

○実施日10月12日、13日

- 兵庫県川西市
子どもの人権オンパズプログラムについて
- 大阪府茨木市
茨木つ子グロウイングアッププランについて

《建設環境常任委員会》

○実施日10月4日、5日

- 愛知県江南市
デマンド交通「いこまいC.A.R.」について
- 滋賀県守山市
デマンド乗合タクシーについて

・自転車を中心としたまちづくりについて
*調査報告書は議会ホームページで閲覧できます。

提出先 埼玉県知事

市民の声

食べる楽しみ 美味しい幸せ

桑原 寿美子

まず、食べるってなんでしょう？「生きる為に必要なこと」と言ってしまうとその通りですが、私にとって“食べる”とは人生の楽しみの一つでもあります。趣味は食べることです（笑）でも何でもいいわけではありません。とにかく美味しいもの。まずは目で美しく、鼻で美しく、そして口の中へ。食べた瞬間から、何が入っているんだろう？どうやって作るんだろう？そんな風に想像を掻き立てられ、心を豊かにしてくれる。美味しい＝人を幸せにしてくれることなのでは、と私は考えます。その甲斐あって今は食に携わる仕事をさせていただいております。一人でもたくさんの方を笑顔にできれば…。そんな想いを込めて今日もエプロンを着けています。あの角のとうもろこし。あの神社近くの枝豆。あの畑のカブ。富士見市には、私が幸せになれる“美味しい”がいっぱいあふれています。

議会報告会を開催しました

平成29年11月11日（土）、鶴瀬西交流センターと針ヶ谷コミュニティセンターで議会報告会を実施し、両会場合わせて54名のご参加をいただきました。

報告会では、平成28年度一般計歳入歳出決算認定についての概要報告と各会派による決算認定に対する意見表明の後、質疑応答を行いました。その後、3常任委員会ごとに分かれ、今年度実施した所管事務調査（行政視察）の調査事項をテーマとした意見交換会を行いました。それぞれ活発な質疑や意見交換等が行われました。参加者からいただきました意見・要望等につきましては、今後の議会運営に生かすとともに、市に対する要望等につきましては、議長から市長へ伝えました。

なお、当日の資料、アンケート結果等は、議会ホームページに掲載しております。



編集後記

平成29年12月定例会では、富士見市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について審議され、安定した国民健康保険制度を維持継続していくために活発な質疑が行われました。また、昨年10月に実施された各常任委員会の所管事務調査（行政視察）の結果も報告されました。平成30年という節目の新しい年が始まりました。これからも市民の皆様が市議会の様子をわかりやすくお伝えできるよう心がけてまいります。

議会映像をインターネットで配信中!

ライブ中継 本会議を生放送
録画映像 会議終了後1週間程度で配信

スマートフォン・タブレット・パソコンで閲覧できるようになりました。議長の公務記録や政務活動費の領収書などの議会の情報もホームページで公開しています。

富士見市議会 検索 とクリック。

議会映像配信の利用状況

インターネットによる議会映像配信の平成29年における利用状況をお知らせいたします。

	録画	ライブ
年間件数	2878	4778
平均件数	8	137

*平均件数について
録画は平成29年中に視聴された合計件数を1日あたりで換算したもの。
ライブは平成29年中に生放送を視聴された合計件数を本会議開催日数（35日）で換算したもの。